

シリーズ開始から15年——ついに完結!

ついにお別れの時が参りました。
共に過ごした日々を胸に、
最後のひとときをご一緒にください。



ダウントン・アビー

グランドフィナーレ

FOCUS FEATURES PRESENTS A CARNIVAL FILMS PRODUCTION "DOWNTON ABBEY: THE GRAND FINALE" HUGH BONNEVILLE JIM CARTER MICHELLE DOCKERY PAUL GIAMATTI
ELIZABETH McGOVERN PENELOPE WILTON MUSIC BY JOHN LEVIN COSTUME DESIGNER ANNA MARY SCOTT ROBBINS EDITOR ADAM RECHT EXECUTIVE PRODUCERS DONAL WOODS PRODUCED BY BEN SMITHARDL
WRITTEN BY MARY MURFORD PRODUCED BY JULIAN FELLOWES DIRECTED BY GARETH NEAME CAST BY JULIAN FELLOWES LIZ TRUBBROSE EXECUTIVE PRODUCER SHARON CURTIS
CARNIVAL

1.16 FRI

メアリーの離婚により屋敷は存続の危機に陥る。未来を信じて、彼らが下した最後の決断とは…。 40m GAGA+

全てのファンに贈る「時は来た。さようなら、ダウントン・アビー」 心揺さぶる感動のフィナーレを映画館で!

激動の時代

「ダウントン・アビー」

英国貴族の壮麗な屋敷を舞台に、

一族と使用人たちが織り成す

人間模様を描いた英国ドラマの金字塔、

映画3作目をもって遂に終幕!

王族も集う社交界の真骨頂「ロンドン・シーズン」の最中、

シリーズ最大のスキャンダルが勃発し、

おなじみの豪華キャストたちが再集結。

脚本はシリーズの生みの親ジュリアン・フェローズ、

監督は前作「ダウントン・アビー」/新たな時代へに続く

サイモン・カーティス。シリーズ最後にふさわしい、

これ以上ない最高のクライマックスを、

劇場で一緒にしましょう。

STORY 1930年、ロンドン。クローリー家とダウントン・アビーの使用人たちは、きらびやかな夏の社交シーズンを迎えていた。しかし、長女メアリー離婚のスキャンダルが報じられ、一家の名声を脅かす。社交界から締め出されたメアリーの前に現れたのは、ニューヨーク出身の財務アドバイザー・サムブルック。ところが――。

変わりゆく時代に、揺らぐ階級社会。世代を繋ぐバトン。未来を見据えた、誇り高き彼らの最後の決断に熱い涙が止まらない!

2025年・イギリス映画 カラー スコープサイズ 上映時間124分 字幕翻訳: 数野亨子 配給: キヤノン・エンタテインメント ©2025 CANNON ENTERTAINMENT LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



1.16 FRI 全国ロードショー

本作の最新
情報はこちら
OXO
downtonabbey.jp



劇場内での映画の
鑑賞・撮影は禁じます。
©2025 CANNON ENTERTAINMENT LTD.
0120-550080